

施工例



高速道路誘導路廻り



高速道路誘導路法肩



高速道路ジャンクション誘導路廻り



高速道路法肩



中央分離帯



鉄道法面防草



送電線鉄塔廻り



水路脇の環境及び安全対策



遊休地の環境対策



共同住宅周りの雑草繁茂防止

植物繁茂防止用シート

アステクターU

特許 第4325742号
特許 第4390016号
特許 第4591621号
他多数出願中

アステクターUは宇部興産建材株式の登録商標です

安全性の
向上

景観美観
維持費の
削減

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なることがあります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

宇部興産建材株式会社

防水材営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館
TEL(03)5419-6203 FAX(03) 5419-6268

<http://www.ube-ind.co.jp/ubekenzai/>

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館 TEL 03-5419-6203
大阪支店 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20(堂島アバンザ20F) TEL 06-6346-1363
名古屋支店 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-10(アーバンネット名古屋ビル20F) TEL 052-961-1375
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22(広島興銀ビル) TEL 082-244-7234
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12(メットライフ天神ビル8F) TEL 092-781-2309
東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3(鹿島広業ビル) TEL 022-262-6235
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 TEL 011-784-8183

販売取扱店



宇部興産建材株式会社

アステクターUは、厚さ3ミリの改質アスファルト系シートを使用した高性能防草シートです。

貫通抵抗性に加え、遮光性と耐久性に優れ、道路・軌道の法面などの植物繁茂防止効果が非常に高く、更に、飛来種子の発芽も抑制することにより、道路・軌道回りの景観を守り、草刈等のメンテナンス費用の節減に大きく寄与するライフサイクルコストに優れた商品です。

特長

優れた貫通抵抗

「アステクターU」は、裏打ちフィルムとシート基材となる特殊不織布との二重構造により、植物の成長に対し貫通抵抗を最大限に発揮します。

遮光率100%

アスファルトシートの特長である遮光率100%により、雑草などの成長に必要な光合成を完全に抑え、植物繁茂を防止します。

優れた遮水性

アスファルトシートの持つ遮水性は、雑草への水分補給を絶つとともに、施工法面の降雨による浸食崩壊を防止する効果もあります。

優れた耐久性、耐候性

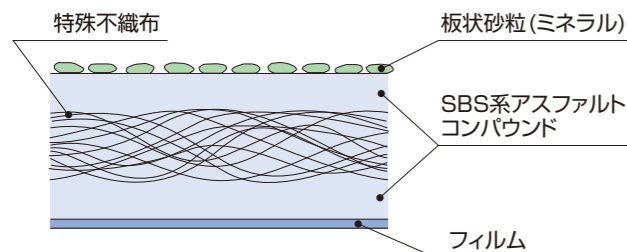
防水シートメーカーとして、長年培った改質アスファルトシート技術により、その耐久性を高め、更に、表面に処理された板状砂粒(ミネラル)により、優れた耐候性を発揮します。

選べる施工方法と優れた施工性

防草シートの施工では、その接合部の処理が重要です。「アステクターU」は、トーチバーナーによる加熱融着接合タイプと、テープを利用した自着接合タイプの2つの施工方法から選ぶことができます。

また、シートの自重により施工面への接地性がよく、少ないアンカーピンで風等によるバツツキのない法面を構成することが可能です。

商品の構成及び製品規格



製品規格

グレード	仕様	厚さ	幅	長さ	重量
NSB30M	全面ミネラル砂	3.0mm	1.0m	10m	30Kg
FSB30M	耳部離型フィルム付				
GSB30MW	耳部フィルム付(融着用)		1.1m	10m	33Kg

施工方法

1

施工箇所の除草及び清掃・整地

- 施工する法面等の除草を行います。
- 除草後の法面等の清掃・整地を行います。



2

シート裁断

- シートは、予め安全な平場部分を利用して、法面の長さに応じ、必要な長さに裁断します。



3

仮敷き

- 必要な長さに裁断されたシートを施工する法面に仮敷きし、位置、寸法の確認を行います。



4

シートの加熱融着又はテープ接着

- シート相互のジョイントを加熱融着又はテープ接着にて接合します。



5

シート端末処理及び金物固定

- シート周囲部分の端末処理を行います。端末処理は、コンクリート物等への加熱融着又は金物等による機械固定とします。
- シート全体の補強の為に、ジョイント部をアンカーピンを用いて固定します。



6

点検チェックと補修

- シート端末部の浮き
- ジョイント部の接着不良
- 金物固定によるシート貫通部の過大穴
- シート全体のバツツキ etc



7

検査立会いお引渡し

- 検査確認後、お引渡し



(注) ●施工方法の詳細は、施工要領書を御参照ください。
●トーチ工法にて融着施工の際は、火傷防止(皮手袋等保護具着用)や火災防止(消火器準備)に十分御配慮ください。
●シートカット時にカッターナイフ等を用いる際は保護手袋を着用し、刃物による切傷防止に御配慮ください。